

電話(口頭)受付票

日 裁 決	付 印	分類 04・02・00	文書主任 審査印
		保 存 永 10 年 5 3 1	

決裁区分 甲・乙・丙・丁	文書記号 文書番号	石環放 第 号	受付者	令和元年6月21日 午後 0:50	
決裁(市長) 	副市長 	副市長 		生活環境部環境課 職・氏名 課長補佐 及川純子 	
生活環境部長 	生活環境部次長 	環境課長 	課長補佐	GL 	G

相手方の住所	住 所
氏名及び 電話番号	氏名 石巻市議会 水澤議員 電話 [REDACTED]

用件の概要	6月17日(月)に予定していた「G-Bi-o石巻須江地区発電所事業」に関する申し入れ書の提出について、日程を改め市長と面会したい旨連絡があった。 今回の申し入れは、水澤議員が特別委員会の行政視察(7/17~19)で不在となるため、地域住民のみで来庁される予定とのことです。 申し入れ内容 別紙のとおり
-------	--

市長出

願

回答状況	申し入れ日程等については、下記のとおりです。 市長の出席について伺います。
	日 時 令和元年7月17日(水) 15:00~15:30 場 所 市長室 来 庁 者 しらさぎ台町内会 代表 [REDACTED] ほか

2019年6月10日

申し入れ書

石巻市長

亀山 紘 殿

しらさぎ台町内会一同

G-Bio 石巻須江発電事業について

しらさぎ台はG-Bio 石巻須江発電事業の予定されている施設の近くです。私たちはこのような施設を建設し、業務を行う場合は、地域住民への説明会を開催した上で、地域住民の同意を得ることが必要不可欠であると認識しています。

また、「みやぎの環境アセスメント」によると、市民や市長等の意見が必要不可欠であると書かれています。

しらさぎ台へは、説明会の案内もありませんでしたし、同意もしていません。

新聞報道によると 2021年着工とあります。着工するまでには、土地の買い取り、排水のための石巻市との手続等、様々な準備があることが予想されますが、すでに第1回の「環境影響評価方法書」の説明会も行われました。近くに住んでいる住民としては、知らないうちに事が進んでいるという大きな不安があります。

4月に行われた「しらさぎ台町内会の総会」では、全会一致で「この発電事業には反対」と決議されました。

そこで、市長に直接お会いして私たちの不安に思っていることを具体的にお話しし、宮城県及び事業者に伝えて頂きたいと思います。

記

- 1、地域住民への説明会は、実際にどこの地域で行われたのでしょうか。
- 2、住宅密集地・保育所・学校が近い地域での発電事業は聞いたことがないのですが、大丈夫なのでしょうか。
- 3、空冷式というのも日本では初めてだという事ですが、実例がないだけに不安です。
- 4、24時間運転による振動や、排ガスによる臭いなど住民の健康に対する影響の不安、また、煙突の高さは40mと聞いていますが、しらさぎ台の高さとの関係はどうなのでしょうか。
- 5、計画によれば、1日燃料700トンを運ぶトレーラーが約40台往復します。排ガスによる臭いや、交通事故が心配です。
- 6、燃料にも不安があります。日本で苗木をモザンビークに送り、現地で育った木の実を搾って日本に送るという事が、計画（2018～2019）中だという事ですが、まだ実態のないことが計画になっているという事は、パームヤシ油を燃料にしている事が自然破壊と批判されてることを逃れるとめなのではないかと不安です。
- 7、今まであった雑木林が、一部を残して伐採されますが、生態系への影響が心配されます。第1回の「環境影響評価」の説明会では、実施されれば、環境は少なからず悪くなると話されました。その上、今まであった自然（鳥や小動物も含めて）による良い環境が失われます。少なからずとはとても言えない環境悪化ではないでしょうか。

以上、よろしくお願ひいたします。